



白石区 第26号

2025年 3月発行

令和6年度 第2層生活支援コーディネーター活動報告

第1エリア



白石地区では令和5年度より地区の町内会役員や民生委員を対象としてコロナ禍の影響で停滞した地域での見守り・支え合い活動について意見交換の場として「地域支え合い活動交換会」をスタートしました。

今年度は関係機関(地域包括支援センター・介護予防センター・区役所保健支援係)をメンバーに加え、「気になる高齢者をどこに知らせるか、どんなタイミングで知らせると良いか」をテーマに地域と関係機関が協力・連携した事例報告など意見交換を行いました。参加者からは、「お互いの意思疎通が図れた」、「関係機関と連携を取り合うことが大事」といった前向きな声が聞かれました。見守り・支え合い活動は、住み慣れた地域で安全・安心な生活が送れる地域づくりへと繋がります。地域全体の意識の高まりが見られており、地域住民と関係機関が連携した取り組みが進んでいます。

第2エリア

北白石地区では「地区に活気を取り戻そう！」を合言葉に地域住民・民生委員と関係機関(地域包括支援センター・介護予防センター・区役所保健支援係)が連携、地域のささえあいに向けて住民の娯楽の場となる新たな集いを創出することになりました。

地域では「集いの場やボランティアに参加する方、特に男性が少ない」課題がありましたが協議した結果、男性だけではなくみんなが自由に過ごせる娯楽の場の創設を目指すことになりました。

北郷東町内会役員を中心に役割分担、月2回ワンコインで昼食を提供するスタイルで脳トレや麻雀など取り入れフレイル予防も視野にスタート。笑い声や笑顔あふれる、和やかな娯楽の場となりました。ひとり暮らし高齢者をささえる担い手の負担軽減を目標に地域住民・民生委員と関係機関が協議を続けています。



第3エリア

今年度は、生活の困りごとの調査、活動の担い手の発掘に力を入れて取り組みました。

「日常生活の困りごとに関するアンケート調査」(第3エリア内の老人クラブ7団体対象)

生活の困りごとがある = 回答者の45% (一人暮らし世帯では57%！)

→困りごと：第1位 **玄関前の雪かき** 第2位 **家具の移動** 第3位 **庭の手入れ**

地域で困っている人に対して手伝えることがある = 回答者の48%

=実際に、老人クラブ内や地域でお手伝いしているよ、との話も聞かれました💡

令和6年度 第3エリア内の生活の困りごとの相談は14件

内容：軽作業(電球交換、網戸取り付け等)4件、草取り3件、家具の移動2件、大型ゴミ出し1件等

→生活応援ボランティアグループひだまりや個人ボランティアさんの協力で解決！ボランティアで対応できない場合は有償ボランティア団体や対応可能な業者の紹介を行っています。

札幌市生活支援コー
ディネーター
イメージキャラクター
「さぼっちゃん」



札幌市白石区社会福祉協議会

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階

TEL: 011-861-3700 FAX: 011-866-8999